



平成29年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年8月5日

上場会社名 OKK株式会社 上場取引所 東
 コード番号 6205 URL http://www.okk.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 宮島 義嗣
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役上席執行役員 (氏名) 道岡 幸二 (TEL) 072-771-1159
 管理本部長
 四半期報告書提出予定日 平成28年8月9日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第1四半期の連結業績(平成28年4月1日~平成28年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第1四半期	4,691	△25.1	△121	—	△473	—	△422	—
28年3月期第1四半期	6,264	35.3	303	268.5	396	—	350	—

(注) 包括利益 29年3月期第1四半期 △667百万円(—%) 28年3月期第1四半期 486百万円(286.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第1四半期	△5.34	—
28年3月期第1四半期	4.44	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期第1四半期	47,130	20,749	44.0
28年3月期	48,225	21,733	45.1

(参考) 自己資本 29年3月期第1四半期 20,749百万円 28年3月期 21,733百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	0.00	—	4.00	4.00
29年3月期	—	—	—	—	—
29年3月期(予想)	—	0.00	—	3.00	3.00

(注) 1 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 2 28年3月期期末配当金の内訳 普通配当 2円00銭 記念配当 2円00銭

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日~平成29年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	11,000	△14.5	50	△91.8	△270	—	△240	—	△3.04
通期	25,000	△6.5	1,000	△16.7	650	△22.5	600	7.6	7.59

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 一社 (社名) 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	29年3月期1Q	81,465,568株	28年3月期	81,465,568株
② 期末自己株式数	29年3月期1Q	2,426,166株	28年3月期	2,426,016株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	29年3月期1Q	79,039,552株	28年3月期1Q	79,052,080株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、【添付資料】P.2「1.当四半期決算に関する定性的情報 (3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

【添付資料】

添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P 2
(1) 経営成績に関する説明	P 2
(2) 財政状態に関する説明	P 2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P 2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	P 3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	P 3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	P 3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	P 3
(4) 追加情報	P 3
3. 四半期連結財務諸表	P 4
(1) 四半期連結貸借対照表	P 4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P 6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P 8
(継続企業の前提に関する注記)	P 8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P 8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における世界経済は、米国は自動車や航空機関連で概ね堅調に推移しましたが、欧州は、英国のEU離脱決定や地政学的リスクへの懸念が一段と強まる等、先行きの不透明感が更に高まりました。中国経済は引き続き弱含みで推移し、アジア全体は、成長が鈍化した状況が続きました。一方、我が国経済は、円高の進行による先行きの不透明感から、企業の設備投資が伸び悩み、工作機械受注は総じてやや低調に推移しました。

このような状況下、当社グループでは、次の100年に向けて、盤石な企業基盤を構築するとともに、安心と信頼に満ち、活気にあふれる企業を目指して、当期を初年度とする10年間の新中長期経営計画「Neo Challenge (ネオチャレンジ)」を策定し、そのファーストステージ3年間の目標を「事業基盤の更なる強化と新事業への挑戦」と定め、取り組みを開始しました。

主力の工作機械部門においては、4月に大阪で開催されたINTERMOLD 2016 (第27回金型加工技術展)に、切削性と精度を追求しコストパフォーマンスに優れた立形マシニングセンタVM53Rと、高精度な精密部品・金型加工に最適なコンパクト立形マシニングセンタVB53の2機種を出展し、高品位・高効率の金型加工をアピールしました。更に、国内外の展示会にOKKのブランド力である重切削・高剛性の機種を中心に展覧し、拡販に努めました。

また、生産部門においては、物流改革と生産改革を合体させた「OKK生産力向上プロジェクト」を発足させ、安定性・信頼性の高い製品の提供、効率の高い生産体制を目指し、受注から生産、納品までのプロセスの改善を目的に、システムの構築に取り組みました。

しかしながら、海外国内ともに、先行きの不透明感から設備投資が低調に推移したため、売上高、利益ともに計画を下回りました。但し、ものづくり補助金等の政策効果により、足元の国内受注は依然順調に推移していますので、第2四半期から下半期にかけて業績を伸ばしていく予定です。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は、4,691百万円(前年同期比25.1%減)となり、営業損失は121百万円(前年同四半期は営業利益303百万円)、経常損失は473百万円(前年同四半期は経常利益396百万円)、親会社株主に帰属する四半期純損失は422百万円(前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純利益350百万円)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は47,130百万円となり、前連結会計年度末と比較して1,095百万円の減少となりました。これは主に、受取手形及び売掛金の減少2,179百万円、現金及び預金の減少372百万円、投資有価証券の減少160百万円、たな卸資産の増加1,431百万円などによるものであります。

負債は26,380百万円となり、前連結会計年度末と比較して111百万円の減少となりました。これは主に、借入金の減少195百万円などによるものであります。

純資産は20,749百万円となり、前連結会計年度末と比較して983百万円の減少となりました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純損失の計上422百万円、配当金の支払による減少316百万円、為替換算調整勘定の減少127百万円、その他有価証券評価差額金の減少119百万円などによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年3月期の第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想につきましては、平成28年5月13日公表いたしました数値を変更しております。詳細につきましては、平成28年8月5日に公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

(4) 追加情報

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を当第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,023	3,650
受取手形及び売掛金	7,630	5,451
たな卸資産	10,790	12,221
その他	497	806
貸倒引当金	△36	△38
流動資産合計	22,905	22,091
固定資産		
有形固定資産		
土地	15,426	15,417
その他(純額)	6,643	6,551
有形固定資産合計	22,070	21,968
無形固定資産	625	630
投資その他の資産		
投資有価証券	2,025	1,864
その他	613	591
貸倒引当金	△15	△15
投資その他の資産合計	2,623	2,440
固定資産合計	25,319	25,039
資産合計	48,225	47,130
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,294	4,232
短期借入金	6,277	6,195
未払法人税等	43	29
賞与引当金	244	83
製品保証引当金	75	73
その他	1,303	1,763
流動負債合計	12,238	12,377
固定負債		
社債	100	100
長期借入金	4,207	4,094
再評価に係る繰延税金負債	4,521	4,521
退職給付に係る負債	4,018	3,969
その他	1,405	1,317
固定負債合計	14,252	14,002
負債合計	26,491	26,380

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,283	6,283
資本剰余金	1,455	1,455
利益剰余金	4,434	3,696
自己株式	△535	△535
株主資本合計	11,637	10,899
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	454	335
土地再評価差額金	9,764	9,764
為替換算調整勘定	42	△85
退職給付に係る調整累計額	△166	△164
その他の包括利益累計額合計	10,095	9,850
純資産合計	21,733	20,749
負債純資産合計	48,225	47,130

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)
売上高	6,264	4,691
売上原価	4,719	3,670
売上総利益	1,544	1,021
販売費及び一般管理費	1,240	1,142
営業利益又は営業損失(△)	303	△121
営業外収益		
受取利息	2	2
受取配当金	31	26
為替差益	96	—
売電収入	8	8
その他	1	3
営業外収益合計	140	40
営業外費用		
支払利息	33	30
為替差損	—	347
その他	14	14
営業外費用合計	48	392
経常利益又は経常損失(△)	396	△473
特別利益		
有形固定資産売却益	—	0
特別利益合計	—	0
特別損失		
災害による損失	—	7
有形固定資産処分損	0	0
特別損失合計	0	7
税金等調整前四半期純利益 又は税金等調整前四半期純損失(△)	395	△480
法人税、住民税及び事業税	60	5
法人税等調整額	△15	△64
法人税等合計	44	△58
四半期純利益又は四半期純損失(△)	350	△422
親会社株主に帰属する四半期純利益 又は親会社株主に帰属する四半期純損失 (△)	350	△422

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	350	△422
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	75	△119
為替換算調整勘定	27	△127
退職給付に係る調整額	32	2
その他の包括利益合計	135	△245
四半期包括利益	486	△667
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	486	△667
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。